

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

人々の清潔で快適な生活空間づくりのために、たゆまぬ技術革新と感動を与えるサービスを提供し、社会に貢献する。

連結ROE
12%以上

ROIC
8%以上

PBR
1.25倍以上

② 中長期の経営戦略

1. クリーニング事業

拠点集約・統合による効率化、エリア特性に応じたリソースシフト、デジタルマーケティング導入で収益性向上。

3. ユニフォーム事業

食品工場の衛生意識向上に対応。差別化戦略と顧客ターゲット拡大で規模拡大と高収益体制維持。

2. リネンサプライ事業

インバウンド需要拡大に対応。付加価値反映の価格戦略と工場経費適正管理で高収益体質へ。

4. 構造改革と磨き上げ

拠点集約と業務効率化、他事業融合戦略、固定費圧縮でマーケティング強化。

③ 対処すべき課題

① 構造改革と収益性改善

- ・ クリーニング事業の拠点集約・統合による固定費圧縮
- ・ 各事業の資本収益性向上（ROIC8%以上達成）
- ・ コスト構造改善と経営資源の選択と集中

② 市場環境への対応

- ・ インバウンド需要拡大への対応（リネンサプライ事業）
- ・ 食品工場衛生意識向上への対応（ユニフォーム事業）
- ・ 物価高・海外景気動向の不確実性への対応

③ ガバナンスと企業価値向上

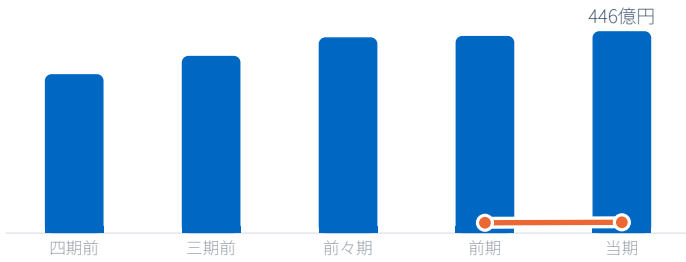
- ・ コンプライアンス徹底とガバナンス強化
- ・ 株主還元イベント向けPBR1.25倍以上実現
- ・ ステークホルダー期待への応答

面接で使えるポイント

- ・ 創業1906年から120年、業界リーディングカンパニーとして最先端に挑戦し続ける企業文化。
- ・ 2033年ビジョン「世界の人々の清潔で快適な空間づくりに貢献する企業集団」の実現に向け構造改革進行中。
- ・ クリーニング・リネンサプライ・ユニフォームレンタル等の総合サービスで、生活に密着した社会貢献を実践。

証券コード 9731

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
446億円営業利益率
5.4%財務健康度
41点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 36.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
471万円

サービス業内 443位/524社

平均年齢
42.2歳

サービス業内 131位/527社

平均勤続
14.6年

サービス業内 41位/527社

女性管理職
11.2%

サービス業内 269位/371社

男性育休
66.7%

サービス業内 197位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: #110「鈴木おさむ 月曜日の社長」2026年5月18日営業

